

## タンザニアの地方創生のため 大分の一村一品運動を学びます

JICAは2002年よりタンザニアを対象に「地方政府改革プログラム」研修を実施しており、同国大統領府地方自治庁幹部や州や県の行政長官が、日本の国づくり、特に地方分権化の経験や地方自治体の人事や財政にかかる講義を受け、実際の地域づくりの経験を大分で視察し、現場の人たちとの意見交換などを行っています。現場での視察を通じ、タンザニアでの地方行政改革に対する問題認識が醸成され、自主的な改革を促すきっかけを作るプログラムです。

特に、10月25日（火）、26日（水）には一村一品運動による地域の特色を活かした産業の活性化の事例を学ぶため、大分県日田市を訪問します。

### 記

- ・視察名：タンザニア共和国「地方政府改革プログラム」
- ・講義・視察期間：2022年10月25日（火）～2022年10月26日（水）
- ・於 大分県日田市「大山町梅栗運動の歴史」（講義）  
「森食品」「農事組合法人畦道グループ作業所」「九重夢の大吊橋」（視察）
- ・視察参加者：ンドウンバロ（Mr. Ndumbaro Laurean）大統領府人事院次官、シエムドエ（Prof. Shemdoo Riziki）大統領府地方自治庁次官、ジング（Mr. Jingu John）首相府次官、チャウラ（Ms. Chaula Zainab）コミュニティ開発省次官をはじめ、タンザニア中央政府高官、州行政長官など政関係者計15名。

講義・視察先	日時	場所
10月25日（火） 9:00-12:00	大山町梅栗運動の歴史 講義（緒方英雄氏）	大山公民館会議室 大分県日田市大山町西大山 3600
10月25日（火） 14:30-16:15	加工農家視察	森食品 大分県日田市大山町西大山 5208
10月26日（水） 10:00-11:00	あぜ道グループかりん とう作り視察	農事組合法人畦道グループ作業所 大分県日田市天瀬町本城 1040-2
10月26日（水） 13:30-15:00	九重夢の大吊橋視察	大分県玖珠郡九重町田野 1208

【次ページに続きます】

本研修は2019年1月に実施されたのを最後に、コロナウイルス感染症のパンデミックによりその後2年間開催できず、今回は3年ぶりの実施となります。国の主要中央省庁の次官クラスがこれだけ揃って海外視察を行うということは極めて珍しいことで、それだけタンザニア政府の今回の視察に対する意気込みが感じられます。地方創生に力を注ぐタンザニアの政策決定者が自ら現場を視察し、刺激を得て、母国での地方政府改革にとりくむ大きな糧となる本機会、是非、取材をご検討ください。

【2019年の訪問の際の写真：あぜ道グループ視察】



【本件に関する問い合わせ先】

JICA 九州 研修業務課 中野

TEL: 050-1800-1613 FAX: 093-671-0979